

令和6年度和歌山県立医科大学保健看護学部入学者選抜要項

和歌山県立医科大学保健看護学部の教育目標と入学者受入方針（アドミッションポリシー）

和歌山県立医科大学保健看護学部には、大学の理念に基づき、次のような教育目標と入学者受入方針（アドミッションポリシー）があります。

■ 保健看護学部の教育目標

1. 生命の尊厳と幅広い教養を基盤にした豊かな人間性と高邁な倫理観の涵養
2. 個人を尊重し、全人的理解と信頼関係を築く優れたコミュニケーション能力の育成
3. 科学的思考力、高度な専門的知識と技術に基づいた実践力と創造力の育成
4. 種々の関連職種とチームワークができる協調性に富む人材の育成
5. 生涯にわたり自己啓発し、社会の多様なニーズに対応できる人材の育成

■ 保健看護学部は次のような学生を求めています。

1. 科学的探究心と豊かな人間性・高邁な倫理観を希求する人

保健看護学を志す人には旺盛な科学的探究心とともに、深い人間性と高い倫理観が必要です。豊かな感性と高邁な人間性をつねに求め、利他の精神を忘れることなく社会と深く関わり、高い倫理観を磨こうと努める人を求めます。

2. 保健看護学を修得するための幅広い能力を有する人

保健看護学の修得には自然科学のみならず、人文科学と社会科学の修得も必要です。そのためには、高等学校で学習する全科目にわたって基礎的な学力を身につけていなければなりません。それに立脚し、自然・人間・社会に関する幅広い理解と知識を獲得しようとする向学心と問題解決能力を持つ人を求めます。

3. コミュニケーション能力と指導力を備えた協調性の高い人

卒業後は医療チームの一員として、患者やご家族と良好な人間関係を築く能力が必要になります。医療人として高邁な理念を堅持するとともに、他者との協調関係を築くために、指導力を発揮できる人を求めます。

4. 地域医療に関心があり、国際的視野を希求する人

本学は県民の医療を支えるとともに、国際的にも活躍できる医療人を育成します。人間への深い関心に根ざして、地域医療への奉仕に励むとともに地球規模で医療を俯瞰し国際社会で活躍する医療人になることをめざす人を求めます。

5. 生涯にわたって自立と自律をめざす人

学修の機会を与えられたことに対して将来、社会に貢献するという働き方を志し、生涯にわたって自立・自律しながら自己研鑽を積むことをめざす人を求めます。

■ 入学者選抜の基本方針

1. 学校推薦型選抜

地域医療に貢献しようという意思をもつ学生を求めています。

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の結果、面接、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して合格者を決定します。小論文では、論理的な思考力・判断力・表現力を評価し、面接では、出願書類を参考資料として、保健看護学教育を受けるうえで必要な特性の中で、入学者に求める能力・資質を「学力の3要素」と関連付け、多面的・総合的に評価します。

2. 一般選抜（前期日程・後期日程）

大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の結果、面接、調査書等の出願書類の内容を総合的に評価して合格者を決定します。前期日程で課す小論文では、論理的な思考力・判断力・表現力を評価し、後期日程で課す総合問題では、論理的な思考力・判断力・表現力に加え、応用力を評価します。面接では、出願書類を参考資料として、保健看護学教育を受けるうえで必要な特性の中で、入学者に求める能力・資質を「学力の3要素」と関連付け、多面的・総合的に評価します。

令和6年度入学者選抜試験は、一般選抜（前期・後期日程）、学校推薦型選抜を実施します。いずれの選抜も大学入学共通テストを利用します。

各試験の概要は、次のとおりです。

1. 一般選抜

(1) 出願資格

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した5教科・5科目または6科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者

- ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※上記出願資格③に該当する者で同条第7号の規定により出願しようとする者は、事前に「個別の入学資格審査」を受ける必要があるため、本学保健看護学部事務室に問い合わせのうえ、令和5年8月1日（火）から8月14日（月）の間に資格認定の申請を行うこと。

(2) 募集人員、出願期間、試験日及び選抜方法

		前 期 日 程	後 期 日 程
募集人員		40名*	10名
出願期間		令和6年1月22日（月）～2月2日（金）	
試験日		令和6年2月25日（日）	令和6年3月12日（火）
選 抜 方 法	選 第 抜 第 一 段 階	大学入学共通テスト（5教科・5科目または6科目） 国語（「国語」）必須 地理歴史（「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」） 公民（「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」） 数学（「数学I・数学A」）必須 理科（「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」）から2科目 または （「物理」、「生物」、「化学」）から1科目 外国語（「英語」リスニングテストを含む）必須	
		志願者が募集人員の5倍を超えた場合は、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行う。 志願者が募集人員の10倍を超えた場合は、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行う。	
	選 第 抜 第 二 段 階	小論文 面接	総合問題 面接

(注) 前期40名*は学校推薦型選抜入学者の数によって増減する。

(注) 「地理歴史」、「公民」及び「理科（基礎を付さない科目）」で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用する。

(注)「理科(基礎を付した科目)」と「理科(基礎を付さない科目)」を両方選択した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。

(注) 数学の配点は、得点(100点満点)を2倍し、200点満点とする。

(注) 外国語の英語の配点は、リーディングテスト(100点満点)及びリスニングテスト(100点満点)の合計得点で200点満点とする。

(3) その他留意事項

- ① 本学に入学を志願する者で身体に障害(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和5年12月15日(金)までに本学保健看護学部事務室に申し出ること。
- ② 保健師助産師看護師法第9条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることや本学で精密検査を実施することがある。

2. 学校推薦型選抜

(1) 出願資格

令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した3教科・3科目または4科目を受験する者で、次の要件をすべて満たし、高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)長が責任をもって推薦できる者。

ただし、推薦できるのは、1高等学校につき5名以内とする。

① 和歌山県内の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者(ただし、和歌山県外の高等学校にあっても出願時に扶養義務者が引き続き3年以上和歌山県内に居住している者は推薦できる)。

② 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者。

③ 保健看護学に深い関心を持ち、卒業後、この分野に積極的に携わっていかうとする意欲を有する者。

④ 合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者。

※ 高等学校以外の学校に在学する者で、上記と同等の出願資格を有すると本学が事前に認めた者については、出願することができる。出願しようとする者は令和5年9月22日(金)までに本学保健看護学部事務室に申し出ること。

(2) 募集人員、出願期間、試験日及び選抜方法

		学 校 推 薦 型 選 抜
募集人員		30名程度
出願期間		令和5年11月1日(水)～11月6日(月)
試験日		令和5年11月25日(土)
選 抜 方 法	選 抜 第 一 段 階	小論文 面接
	選 抜 第 二 段 階	大学入学共通テスト(3教科・3科目または4科目) 数学(「数学I・数学A」)必須 理科(「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」)から2科目 または (「物理」、「生物」、「化学」)から1科目 外国語(「英語」リスニングテストを含む)必須

- (注)「理科(基礎を付さない科目)」で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- (注)「理科(基礎を付した科目)」と「理科(基礎を付さない科目)」を両方選択した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。
- (注)数学の配点は、得点(100点満点)を2倍し、200点満点とする。
- (注)外国語の英語の配点は、リーディングテスト(100点満点)及びリスニングテスト(100点満点)の合計得点で200点満点とする。

(3) その他留意事項

- ①本学に入学を志願する者で身体に障害(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和5年9月22日(金)までに本学保健看護学部事務室に申し出ること。
- ②保健師助産師看護師法第9条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることや本学で精密検査を実施することがある。

3. ネット出願について

令和6年度一般選抜よりネット出願を導入する。

詳細については、11月中旬公表予定の令和6年度一般選抜学生募集要項を確認すること。

(注)学校推薦型選抜は、従来通りの出願方法とする。

4. 募集要項の請求方法

本学へ直接請求する場合

封筒の表に希望する募集要項名を朱書きし、送料分の切手(一般選抜250円、学校推薦型選抜210円)を貼付し宛先を明記した角形2号の封筒を返信用封筒として、下記まで郵送すること。(募集要項は一般選抜11月中旬、学校推薦型選抜9月上旬から配布の予定。)

(注)一般選抜については、ネット出願に移行するため学生募集要項に出願書類を同封していないので注意すること。

一般選抜学生募集要項は11月中旬にホームページへ掲載予定。

<請求先> 〒641-0011 和歌山市三葛580番地

和歌山県立医科大学保健看護学部事務室

Tel 073-446-6700

令和6年度和歌山県立医科大学入学者選抜の実施教科・科目等について

様式1

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和5年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		選抜方法 (2段階選抜)	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等		試験の区分	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	配点 合計		
保健看護学部 保健看護学科 80名 一般選抜 前期40名* 一般選抜 後期10名 学校推薦型選抜 30名程度 令和5年度 志願倍率(3.9)	一般選抜 前期 2月25日(日)	国語	「国語」 「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」 から1	その他	小論文 面接	志願者が募集人員の5 倍を超えた場合、大学 入学共通テストの成績 により、第1段階選抜 を行う。 合格者に対して個別学 力検査等により第2段 階選抜を行う。	大学入学共通 テスト	200	●100	●100	200	100	200			800	追加合格	
		公民					「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」	個別学力検査等								200		200
		数学 理科					「数学I・数学A」 「物理基礎」, 「生物基礎」, 「化学基礎」から2 または 「物理」, 「生物」, 「化学」から1	計	200	●100	●100	200	100	200		200		1000
	一般選抜 後期 3月12日(火)	国語	「国語」 「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」 から1	その他	総合問題 面接		大学入学共通 テスト	200	●100	●100	200	100	200			800		
		公民					「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」	個別学力検査等						300	300			
		数学 理科					「数学I・数学A」 「物理基礎」, 「生物基礎」, 「化学基礎」から2 または 「物理」, 「生物」, 「化学」から1	計	200	●100	●100	200	100	200	300	1100		
	学校推 薦型選 抜 11月25日(土)	数学 理科	「数学I・数学A」 「物理基礎」, 「生物基礎」, 「化学基礎」から2 または 「物理」, 「生物」, 「化学」から1	その他	小論文 面接		第1段階選抜として、 小論文と面接を実施 し、第1段階選抜の合 格発表を行う。 第2段階選抜として、 大学入学共通テストを 利用し、第1段階選抜 の成績と合わせて合格 発表を行う。	大学入学共通 テスト				200	100	200				500
		外国語						「英語」◆ 〔3教科・3科目または4科目〕	個別学力検査等							250		250
		計										200	100	200		250		750

〔学部学科等名及び入学定員等〕欄

1. 前期40名*は、学校推薦型選抜入学者の数によって増減する。

〔大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄

- 「地理歴史」, 「公民」及び「理科(基礎を付さない科目)」で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用する。
- 「理科(基礎を付した科目)」と「理科(基礎を付さない科目)」を両方選択した場合は、いずれか高得点の成績を採用する。
- 外国語の英語◆については、リスニングテストを含む。

〔大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等〕欄

- 配点に●印を付してある教科は選択教科を表す。
- 数学の配点は、得点(100点満点)を2倍し、200点満点とする。
- 外国語の英語の配点は、リーディングテスト(100点満点)及びリスニングテスト(100点満点)の合計得点で200点満点とする。

学部・学科	募集人員	推薦要件	選考方法	備考
保健看護学部 保健看護学科	30名程度	<p>令和6年度大学入学共通テストにおいて、 本学が指定した3教科・3科目または4科目を受験する者で、次のすべてに該当し、高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)長が責任を持って推薦できる者。</p> <p>ただし、推薦できるのは、1 高等学校につき5名以内とする。</p> <p>(1)和歌山県内の高等学校を令和6年3月卒業見込みの者(ただし、和歌山県外の高等学校にあっても、出願時に扶養義務者が引き続き3年以上和歌山県内に居住している者は推薦できる)。</p> <p>(2)調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者。</p> <p>(3)保健看護学に深い関心を持ち、卒業後、この分野に積極的に携わっていかうとする意欲を有する者。</p> <p>(4)合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者。</p> <p>高等学校以外の学校に在学する者で、上記と同等の出願資格を有すると本学が事前に認めた者については、出願することができる。</p> <p>出願しようとする者は、令和5年9月22日(金)までに本学に申し出ること。</p>	<p>大学入学共通テストを利用し、小論文、面接、高等学校長の推薦書、調査書、受験生の記述した「自己を語る」等により総合的に評価し、合格者を決定する。</p> <p>第1段階選抜として、小論文と面接を実施し、第1段階選抜の合格発表を行う。</p> <p>第2段階選抜として、大学入学共通テストを利用し、第1段階選抜の成績と合わせて合格発表を行う。大学入学共通テストの利用教科・科目は、3教科3科目または4科目を課す。</p>	<p>出願期間 令和5年11月1日(水) ～11月6日(月)</p> <p>選抜期日 令和5年11月25日(土)</p> <p>合格発表 第1段階選抜 令和5年12月13日(水) 第2段階選抜 令和6年2月7日(水)</p>